

テーマウィーク プログラムカレンダー



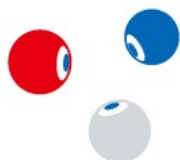
未来への文化共創

CO-CREATING CULTURES FOR THE FUTURE

多様な文化が共鳴し、未来への文化が共創
されるために、私たちは何をすべきか？

期間：2025年4月25日(金)~5月6日(火)

NO	開催日	プログラム名	実施者名	プログラム概要	実施施設
1	4月25日	マンガとアニメの世界を 探る：ドミニカ共和国の 視点	ドミニカ共 和国	このパネルディスカッションでは、日本のポップカルチャーの中心的要素であるマンガとアニメが、ドミニカ共和国の文化的文脈とどのように交差し、未来に向けて多様で活気ある文化の共創に貢献しているかを探求します。このパネルでは、日本のメディアとドミニカ文化要素の融合、それが文化交流、創造性、アイデンティティに与える影響について議論します。特別ゲストとして、2020年の第13回国際マンガ賞を受賞したガブリエル・カステージョ（カリブ海と中米で唯一この賞を受賞）や、ドミニカ共和国のアニメーションや芸術界の著名な人物が参加します。	テーマ ウィーク スタジオ
2	4月26日	文化が融合する観光体験 の共創	リトアニア 共和国	このイベントは異なる文化を結びつける観光体験の紹介を目的としています。	テーマ ウィーク スタジオ
3	4月26日	マイスターストラッセ・ ハンドメイドの未来：伝 統と革新による文化の共 創	オーストリ ア共和国	オーストリアで生まれた職人のためのプラットフォームである「マイスターストラッセ」は、ものづくりを未来と共創へつなげていくために、伝統的な職人技の保存と振興、地元根ざした持続可能な実践の支援、伝統とモダンの架け橋、人々の心を揺さぶる本物の魅力、地元根ざしながらもグローバルな展開、教育的リソースの提供、そして豊かな伝統からインスピレーションを得ることを大切にしています。 このような多面的なアプローチにより、多様な文化が響き合い、発展し続け、活気に満ちた未来が共に創造されるのです。	テーマ ウィーク スタジオ
4	4月28日	未来を描く：ドミニカ共 和国映画と文化共創にお ける役割	ドミニカ共 和国	このイベントでは、ドミニカ共和国の映画がどのように国のアイデンティティと国際的な視点を形成しているかを探ります。成長するドミニカ共和国の映画産業に焦点を当て、その豊かな文化や現代的な物語を、日本を含む世界中の観客に紹介します。ディスカッション形式で行われ、その後、映画の上映が行われます。また、ドミニカの映画製作者たちが果たす役割にも触れ、彼らの創造的な作品がどのように未来の文化的な物語を形成し、共に創り上げているかを強調します。	テーマ ウィーク スタジオ
5	4月30日 ～ 5月3日	紡がれ、つなげる 徳島 の文化	徳島県	藍染めや阿波人形浄瑠璃、阿波おどりといった伝統文化、地域の食文化、ゼロ・ウェイスト宣言による町民活動等の地域独自の取組など、徳島の風土が育んできた様々な「あわ文化」を体験いただき、その継承と発展について発信します。	EXPO メッセ





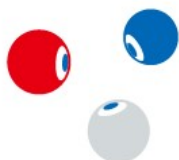
未来への文化共創

CO-CREATING CULTURES FOR THE FUTURE

多様な文化が共鳴し、未来への文化が共創
されるために、私たちは何をすべきか？

期間：2025年4月25日(金)～5月6日(火)

NO	開催日	プログラム名	実施者名	プログラム概要	実施施設
6	4月30日 ～ 5月2日	ANIME/MANGA × JAPAN CULTURE	内閣府知的財産戦略推進事務局	アニメ・マンガ等を起点・入口として、世界からクールと捉えられる日本の様々な魅力（自然、伝統、文化、食など）を発信します。 あわせて、来場された外国人の方に対してアンケートの実施を予定しています。	EXPO メッセ
7	5月5日	歴史文化の継承と発展 (アジェンダ2025 主催プログラム)	2025年日本国際博覧会協会	芸術文化や言語をどのように継承し、世論・イノベーション・科学技術・経済公共政策などと繋ぎ、未来に残していくか。	テーマ ウィーク スタジオ
8	5月5日	新たな文化の土壌づくり (アジェンダ2025 主催プログラム)	2025年日本国際博覧会協会	新たな文化の魅力や可能性を最大化するために、時間や空間を越えた多様な価値観がいかに共存できるのか。	テーマ ウィーク スタジオ
9	5月5日	未来に向けた多文化の 共鳴 (アジェンダ2025 主催プログラム)	2025年日本国際博覧会協会	異なる文化間で共通する課題を解決するために、異文化間で共に取り組めるクリエイティブなコラボレーションやアクションとして何が考えられるか。	テーマ ウィーク スタジオ
10	5月6日	愛・地球博のレガシー である「地球市民」の 参加と連携が実現する 持続可能な未来社会の 提言を関西・歴史文化 首都、水と流域、世界 自然遺産をテーマに	イベント学会	新たな時代を創造するイベントの意義、手法、効果を探求するイベント学会が、愛・地球博の継承団体である一般財団法人地球産業文化研究所とともに推進した3つのTEAM EXPO 2025 共創チャレンジの成果を発表します。 「地球市民」の参加と連携によって実現される持続可能な未来社会について、歴史文化、水と流域、世界自然遺産のテーマから提言します。	テーマ ウィーク スタジオ



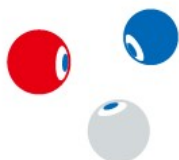


未来のコミュニティとモビリティ
THE FUTURE OF COMMUNITY AND MOBILITY

誰もがその人らしく生きられる コミュニティとは？

期間：2025年5月15日(木)~5月26日(月)

NO	開催日	プログラム名	実施者名	プログラム概要	実施施設
11	5月15日	バルト三国によるスマートシティ共同開発	リトアニア共和国	このイベントは、スマートシティの課題解決に向けた共同の取り組みやチャレンジに関心を持ってもらうことを目的としています。	テーマウィークスタジオ
12	5月16日	気候変動に関するパネルディスカッション	パキスタン・イスラム共和国	気候変動、カーボンクレジットとその課題、さらにパキスタンの役割に関するパネルディスカッションです。気候変動の影響を抑えるために世界で行われている取り組みと、そこから各国が学べることについて議論します。また、パキスタンにおける対策も紹介します。	テーマウィークスタジオ
13	5月16日	未来の都市のための先進的な議論	サウジアラビア王国	スマートシティ、デジタル田園都市、そして宇宙技術をテーマに、未来の都市生活について議論します。専門家や主要な都市開発者によるパネルディスカッションを通じて、都市計画における革新や持続可能性、スマート技術がどのように未来の都市を形作っているかについて探ります。サウジアラビア館では、先進技術を取り入れて効率的で相互に繋がる都市環境を創造することでサウジアラビアがスマートシティをいかに変革しているか、また、デジタル田園都市の活用により、自然と技術がシームレスに融合し、ウェルビーイングと持続可能性を促進しているかに焦点を当てています。これらの革新的なコンセプトが実際に活用されている事例をケーススタディにまとめ、スマート技術、デジタルモニタリング、そして環境配慮型インフラの先進都市における実用的な応用例をこのプログラムにて紹介します。 また、都市開発における宇宙技術の役割、衛星を利用した計画から地球外居住地の可能性までを検討し、都市拡張が地球を超えて広がる未来の可能性を垣間見せます。さらに、これらの取り組みの最前線に立つソートリーダーやイノベーターが示唆に富んだ基調講演を行います。講演では、スマートシティで役立つスキルを次世代が身につける方法、デジタル田園都市における自然とテクノロジーの融合の重要性、そして宇宙探査が都市計画に与える影響についての画期的な考えを紹介します。包括的で多面的な議論を通じて、地球から宇宙までが舞台となる、ワクワクする未来の都市生活の姿を探求します。	テーマウィークスタジオ
14	5月17日	持続可能な都市・地方への転換 (アジェンダ2025主催プログラム)	2025年日本国際博覧会協会	持続可能な都市・地方とモビリティへの進化が求められる時代、産業と経済、コミュニティのあり方にどのような変化がもたらされるか。	テーマウィークスタジオ
15	5月17日	リアルとデジタルが融合した社会のあり方 (アジェンダ2025主催プログラム)	2025年日本国際博覧会協会	リアルとデジタルが融合した都市と、地方・コミュニティの在り方はどのように変わっていくか。	テーマウィークスタジオ



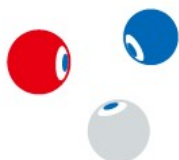


未来のコミュニティとモビリティ
THE FUTURE OF COMMUNITY AND MOBILITY

誰もがその人らしく生きられる コミュニティとは？

期間：2025年5月15日(木)~5月26日(月)

NO	開催日	プログラム名	実施者名	プログラム概要	実施施設
16	5月17日	デジタルを中心とした次世代のコミュニティ（アジェンダ2025主催プログラム）	2025年日本国際博覧会協会	デジタルを中心とした未来のコミュニティの形はどのようなものか。実現に向けてのハードルは何があるか。	テーマウィークスタジオ
17	5月18日	アルジェリアのサイバー・セキュリティ戦略	アルジェリア民主人民共和国	パネルディスカッションでは、金融、産業、機密分野、ライフラインなど、深刻な影響を及ぼしかねないさまざまな形態や種類のサイバー脅威およびサイバー攻撃に対する戦略や政策をテーマに議論が行われ、VIPゲスト、コミッショナー、パビリオン・ディレクター、専門家が参加します。	テーマウィークスタジオ
18	5月19日 ～ 5月24日	東日本大震災からのよりよい復興（Build Back Better）	復興庁、経済産業省	復興庁及び経済産業省は、「未来のコミュニティとモビリティウィーク」において、未来社会に向けた被災地の復興をテーマとした展示を実施します。復興庁では「震災伝承・災害対応」、「食・水産」、「最新技術」や「福島国際研究教育機構（F-REI）」などをテーマとする「復興のストーリー」を展示します。経済産業省では、世界的にも未曾有の地震・津波・原子力災害の複合災害に直面した福島浜通り地域等が、社会課題解決の先進地として再生を目指すストーリーを展示します。	EXPOメッセ
19	5月20日 ～ 5月24日	サイバー/フィジカル融合による新たな感覚体験の提供（仮称）	国土交通省都市局国際・デジタル政策課	没入感のあるVR体験を提供するHMD（ヘッドマウントディスプレイ）と振動や重力を体感可能なチェアを組み合わせた空間体験デバイスを開発しました。3D都市モデル(PLATEAU)や万博会場の3Dモデルを活用し、バーチャルとリアルを行き来する新たな走行体験を来場者に提供することで、我が国のデジタルツイン技術を発信します。	ギャラリーWEST
20	5月21日	リニア中央新幹線がもたらすインパクトの最大化（アジェンダ2025参加プログラム）	東海旅客鉄道株式会社	日本での東海道新幹線の実績を例に、高速鉄道の建設が経済影響を最大化するためには何が必要か、有識者の意見を伺います。加えて、現在建設中のリニア中央新幹線の開業により期待されるCO2排出量の削減、あるいは地震等の大規模災害のリスクに対する二重系化の必要性などについて検証し、各国が今後直面する社会課題に対するソリューションとしての高速鉄道の可能性について見ていきます。	テーマウィークスタジオ
21	5月21日	実践者から「地方創生×脱炭素」の地域づくりを学べる蔵出しトーク	環境省大臣官房地域政策課	2030年度までに前倒しでカーボンニュートラルの達成を目指す脱炭素先行地域で進められる先進的な取組等に関する国、地方公共団体、企業等からの講演やパネルディスカッション等を通じて、未来の脱炭素型の地域づくりについて双方向の意見交換等を実施します。	テーマウィークスタジオ



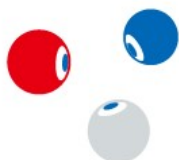


未来のコミュニティとモビリティ
THE FUTURE OF COMMUNITY AND MOBILITY

誰もがその人らしく生きられる コミュニティとは？

期間：2025年5月15日(木)~5月26日(月)

NO	開催日	プログラム名	実施者名	プログラム概要	実施施設
22	5月25日	Touch n' Go/ Paynet/ Maybankによる電子ウォレット・アプリケーション技術の紹介	マレーシア	小売業のデジタル化推進計画(Retail Digitalisation Initiative: ReDI)は、マレーシア農村部の小規模小売業者のキャッシュレス決済普及を目的としています。第12次マレーシア計画(2021-2025)の一環として、2025年までに少なくとも15,000の商店がキャッシュレスプラットフォームを導入することを目指しています。農村部と都市部のデジタル格差を埋めるため、ReDIは様々な機関やサービス・プロバイダーと協力し、支援プログラムを作成し、イーウォレットの導入を促進しています。この活動は、マレーシアの多様な地域文化のニーズに対応しながら、地方コミュニティが日々のビジネス活動にテクノロジーを取り入れることを支援します。主な取り組みには、ReDI視察、支援活動イベント、一般参加型の導入プロジェクト、イーウォレット優遇措置などがあり、農村部におけるキャッシュレス決済の認知度向上と導入に成功しています。	テーマウィークスタジオ
23	5月25日	観光の再創造：ASEANとその先へ向けたスマートで持続可能かつ包摂的な旅	東南アジア諸国連合(ASEAN)事務局	本イベント「観光の再創造：ASEANとその先へ向けたスマートで持続可能かつ包摂的な旅」では、データとテクノロジーを活用して旅行体験を向上させつつ、持続可能性と包摂性を促進する未来を展望します。プログラムには、データやテクノロジーを駆使した旅行の最新トレンドに関する基調講演、参加型の絵画コンテスト、そしてASEAN諸国の若手リーダーや起業家を迎えたパネルディスカッションが含まれています。パネルディスカッションにおいて、登壇者たちはテクノロジーがどのように旅行をよりスマートかつ安全にし、持続可能性と経済成長の両立を図るのか、また包摂的な観光の具体例を議論する予定です。	テーマウィークスタジオ
24	5月26日 ~ 6月3日	Beyond 5G ready ショーケース	総務省総合通信基盤局電波部移動通信課新世代移動通信システム推進室	5Gの次の世代の無線通信技術であるBeyond 5G (6G)が実現した未来の街・暮らしを疑似体験できる大規模な展示を実施します。また、研究開発展示ブースやワークショップを通じて、研究者等から最先端技術を直接学ぶことで、情報通信をより深く理解することもできます。	EXPO メッセ





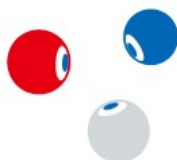
食と暮らしの未来

NECESSITIES OF LIFE:
FOOD, CLOTHING AND SHELTER

全ての人が食と暮らしに困ることがない未来
はどのようにすれば実現できるのか？

期間：2025年6月5日(木)～6月16日(月)

NO	開催日	プログラム名	実施者名	プログラム概要	実施施設
25	6月8日 ～ 6月15日	RELAY THE FOOD～ 未来につなぐ食と風土～	農林水産省、 国税庁、 文化庁	EXPOメッセ「WASSE」において、国内外の来場者に向けて、多様な地域の食、伝統文化や地域の資源、最先端技術等を発信します。	EXPO メッセ
26	6月12日	必需物資への持続可能なアクセスの確保：高度な廃水処理ソリューションが増大する世界人口の食糧、衣料、住居をどのように支えるか	オーストリア共和国	人口が100億人に達しようとしている世界では、衣食住に必要なものをすべての人に提供するという課題がますます難しくなっています。こうした必需品へのアクセスを確保するためには、資源のマネジメントと環境保護に対する革新的なアプローチが必要です。先進的な廃水処理技術でオーストリアをリードするVTAグループは、グローバルな取り組みにおいて極めて重要な役割を果たしています。最先端のナノテクノロジーを駆使して水を浄化し、有害な汚染物質を除去するVTAは、廃水と環境工学における新たなスタンダードとなっています。	テーマ ウィーク スタジオ
27	6月13日	持続可能な食糧生産における革新	ハンガリー	持続可能な食料生産の概念を探求し、食品産業におけるイノベーションが私たちの生活様式をどのように改善できるかについて考えます。この分野におけるハンガリーの貢献と可能性に焦点を当てながら、現在のトレンドが持続可能性の目標達成に近づいているかどうかを議論します。	テーマ ウィーク スタジオ
28	6月16日	100億人のための健康で持続的な食提供（アジェンダ2025主催プログラム）	2025年日本国際博覧会協会	どうすれば将来の人口100億人のためにプラネタリー・バウンダリーの中で生産された栄養価が高い食を確保できるか。	テーマ ウィーク スタジオ
29	6月16日	食文化の継承・発展（アジェンダ2025主催プログラム）	2025年日本国際博覧会協会	持続的な食提供に寄与する地域ごとの優れた食の知恵をどのように継承できるか、これからのライフスタイルの中で食による幸せや楽しさをどのように発展させられるか。	テーマ ウィーク スタジオ
30	6月16日	"エシカルリビング"の促進（アジェンダ2025主催プログラム）	2025年日本国際博覧会協会	20-30年後を見据え、人間の暮らしに伴う課題を解決するとともに生活者に新たな選択肢を提供する、“エシカルなライフスタイル”をどのように拡大していけるか。	テーマ ウィーク スタジオ





健康とウェルビーイング HEALTH AND WELL-BEING

一人ひとりのウェルビーイングが共鳴する 社会をどう実現するか？

期間：2025年6月20日(金)~7月1日(火)

NO	開催日	プログラム名	実施者名	プログラム概要	実施施設
31	6月20日	パキスタンにおける新型コロナウイルス感染症（Covid-19）とその体験についてのセミナー	パキスタン・イスラム共和国	パキスタンにおけるCovid-19とその経験、その他の感染症に関するセミナーを開催します。	テーマウィークスタジオ
32	6月21日 ~ 6月29日	HEALTH DESIGN 輝き生きる。Live Brighter	インフォーママーケットツジャパン	人と技術が共生する未来では、先端技術が人の身体の可能性を広げ、「生きる」という概念を変革し、私たちに新たな希望をもたらしてくれるでしょう。一人ひとりが自分らしくいきいきと暮らし、挑戦への意欲を高め、広い視野で社会を見つめ直ししながら、新たな価値観や生き方を実現できる世界。そんな誰もが輝きながら生きていける未来の姿を、健康・医療の展示やイベントを通じて世界に先駆け発信していきます。	EXPOメッセ
33	6月23日	「人生100年時代に向けて」いのち輝く豊かな未来(仮称) (アジェンダ2025 参加プログラム)	三井住友信託銀行株式会社	世界一の超高齢社会である日本においても、「人生100年時代」を現実的なものとして捉えている方はまだ少ないと考えています。健康に年齢を重ねるための最新の研究に触れていただくことで、多くの方に「幸せな100歳」を迎えていただきたいと思います。	テーマウィークスタジオ
34	6月24日	21世紀の健康と福祉における新たな挑戦	ハンガリー	先進国社会におけるメンタルヘルスの問題や新たな身体的脅威の増加に焦点を当てながら、21世紀における健康の概念の変化について考えます。医療技術革新によってこれらの課題に対処できるのか、それともより広範なライフスタイルの変化が必要なのかを探ります。	テーマウィークスタジオ
35	6月25日	ウェルビーイングについての国際的な潮流と日本の取組みに関する講演、将来世代のウェルビーイングに向けた企業の取組みに関するパネルディスカッション(仮称)	住友館	ポストSDGsの新たな指標とされる「ウェルビーイング」について、国際的潮流の解説や日本の事例等を紹介し、将来世代のウェルビーイングに向けた課題や取り組みなどについて、講師を招聘して講演実施。また、大阪・関西万博のテーマや住友館のコンセプトを踏まえ、ウェルビーイングな未来社会の実現と、将来世代のウェルビーイングへ住友グループ各社がどのように寄与していくかパネルディスカッションを実施します。(仮)	テーマウィークスタジオ
36	6月27日 ~ 6月29日	寿司といえば、富山(仮称)	富山県	寿司を入口として、富山県の魅力(豊かな自然・食・文化・伝統工芸等:ウェルビーイングの基盤)を発信。富山県の寿司の美味しさも体感いただきます。 ・寿司の試食ブース ・富山県のダイナミックな地形を体感できるブース ・風土に根付いた伝統工芸品の展示ブース など	EXPOメッセ
37	6月28日	サイエンス・テクノロジーの進展 (アジェンダ2025 主催プログラム)	2025年日本国際博覧会協会	サイエンス・テクノロジーの進展によって、未だ満たされていない健康/Well-beingのニーズにどのようにアプローチしていくか。	テーマウィークスタジオ
38	6月28日	Well-beingエコシステムの構築 (アジェンダ2025 主催プログラム)	2025年日本国際博覧会協会	データの利活用を通じて、どのようにして多様かつより多くの人々のWell-beingを向上させていくか。	テーマウィークスタジオ
39	6月28日	Well-being経営・教育 (アジェンダ2025 主催プログラム)	2025年日本国際博覧会協会	将来世代の視点も踏まえたとき、全ての人々がWell-beingを高められる風土をどのように作るか。	テーマウィークスタジオ

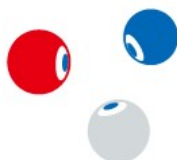


健康とウェルビーイング
HEALTH AND WELL-BEING

一人ひとりのウェルビーイングが共鳴する
社会をどう実現するか？

期間：2025年6月20日(金)~7月1日(火)

NO	開催日	プログラム名	実施者名	プログラム概要	実施施設
40	6月29日	健康と気候変動：現代の二重の課題	ブラジル連邦共和国	このセッションでは、気候と健康の関係に焦点を当て、パリ協定の目標（国家決定貢献 - NDCs）と2030アジェンダ（持続可能な開発目標 - SDGs）の間の相乗的な行動を推進することの重要性を強調し、適応、緩和、回復力の構築、公衆衛生の強化のための健康ソリューションを提示します。	テーマウィークスタジオ
41	6月29日	ワンヘルス	ブラジル連邦共和国	このセッションでは、人間、動物、環境の健康に関する学際的なアプローチである One Health アプローチが、パンデミック、抗菌剤耐性、気候変動、その他の健康上の脅威などの新たな課題および再浮上した課題への取り組みにどのように貢献できるか、また地域レベルから世界レベルまでの新しい形態の協力を可能にするかについて議論します。	テーマウィークスタジオ
42	6月30日	ポーランド及び他のEU加盟国の医療功績を紹介するセミナー。経験交流。	ポーランド共和国	万博では、2025年1月1日から6月30日まで続くポーランドのEU議長国任期に関連したイベントが行われます。本セミナー及びEXPOアリーナで開催される夜のコンサートEU諸国からの来賓、代表団、アーティストの協力により、この日のお祝いをより華やかに彩ります。招待ゲスト：EU加盟国の医療分野における科学界とビジネス界の代表者（特別ゲスト：イェジ・オフシャク氏、クリスマス・チャリティ・オーケストラ財団総裁）。	テーマウィークスタジオ





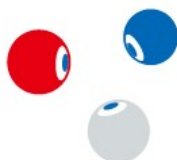
学びと遊び

LEARNING AND PLAYING

AI時代において人は何を学ば良いのか？

期間：2025年7月17日(木)~7月28日(月)

NO	開催日	プログラム名	実施者名	プログラム概要	実施施設
43	7月17日	遊びの集い／一緒に遊びませんか	チリ共和国	社会に出たばかりの人々のアイデアを取り入れることで、より持続可能な未来を創造することはできるのでしょうか？ 「遊びの集い」は、遊びを中心とした参加型の手法で、チリと日本の子どもたちがひとつになる場です。遊びを中心とした、インタラクティブで連携的なテーマで進められた3カ月間の成果を発表します。この間、青少年たちは、文通から始まり、万博期間中の大阪での5日間の滞在を経て、現在と未来への夢と期待をシェアしてきました。彼らはそこで実際に会い、ゲームを中心とした体験をし、言葉を超え、国境を超えた新しい関わり方を取り入れた、共に創り上げたゲームを最終的に発表し、来場者全員でプレイする予定です。	テーマウィークスタジオ
44	7月17日	人材育成×観光=X-salon構想の実現に向けた全世界的共創	X-salon構想共創チーム	北海道の十勝において、地域の関係者と共創しながら計画中の「X-salon構想」（自然の中での体験等によるアドベンチャートラベルを通じたビジネス客の人材育成プログラム）を、会場内で発信・議論します。	テーマウィークスタジオ
45	7月21日	将来世代を守る教育の重要な一翼を担う海のエコロジー	ポーランド共和国	ポーランドのMARE財団は、バルト海から海洋ごみ、特に逸失された漁具（いわゆる「ゴーストギア」）を回収する、定期的に行われる「クリーン・バルト海」キャンペーンを紹介し、回収されたごみの再利用方法について説明します。 この会議と合わせて、ポーランドパビリオンは他の参加者のパビリオン・チームを誘い、沖ノ島の水辺清掃キャンペーンを実施します。	テーマウィークスタジオ
46	7月21日	ゲーミフィケーション：未来の展望	サウジアラビア王国	技術革新がいかに教育の変革を引き起こし、人間と地球に恩恵をもたらすかを探ります。プレゼンテーションでは、AI、仮想現実、データ分析などの最先端技術が教育方法をいかに再構築し、学習を個々のニーズに合った、より身近で効果のあるものになっているかを掘り下げます。このセッションでは生涯学習に焦点を当て、EdTec（教育技術）が個々のスキルを生涯にわたってアップデートするために役立てられている様子を紹介します。 プレゼンテーションに続いて、教育現場におけるこれらのテクノロジーの実際の応用例をケーススタディで紹介します。特に、若者に学びの旅を主導するためのツールやリソースを提供することが、若者の自立をいかに促進するかに焦点を当てます。セッションの最後に、教育、技術、持続可能性の専門家によるパネルディスカッションが行われます。	テーマウィークスタジオ
47	7月28日	AI時代の学び・遊びのあり方 (アジェンダ2025主催プログラム)	2025年日本国際博覧会協会	AI時代の学び・遊びはどのようなものになるのか。	テーマウィークスタジオ





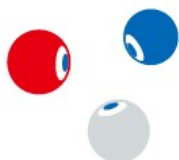
学 び と 遊 び

LEARNING AND PLAYING

AI時代において人は何を学ばば良いのか？

期間：2025年7月17日(木)~7月28日(月)

NO	開催日	プログラム名	実施者名	プログラム概要	実施施設
48	7月28日	学びへの公平なアクセス (アジェンダ2025 主催プログラム)	2025年日 本国際博覧会 協会	全ての人が公平な学びの機会を得るために何ができるか。	テーマ ウィーク スタジオ
49	7月28日	多様な個性を活かす学 び・遊び (アジェンダ2025 主催プログラム)	2025年日 本国際博覧会 協会	世代・人種・性別・障がいの有無等も含めた多様化する 個性に対して、学び・遊びはどう変わっていくか。	テーマ ウィーク スタジオ





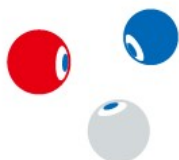
平和と人権

PEACE, HUMAN SECURITY AND DIGNITY

あらゆる差別をなくし、互いを尊重し合う社会
を実現するために、世界は何をすべきか？

期間：2025年8月1日(金)～8月12日(火)

NO	開催日	プログラム名	実施者名	プログラム概要	実施施設
50	8月1日	青少年の提言「平和構築と人権擁護」 (アジェンダ2025 参加プログラム)	国際ロータリー第2660地区	日本の法学者、紛争解決や人権擁護の分野で活躍する国連、ILO、WHO、日本外務省の現役若手職員がそれぞれの体験や課題定義をもとに、平和構築や人権擁護について会場内外の青少年を中心とする視聴者とともに解決策を探ります。	テーマウィークスタジオ
51	8月12日	人権の尊重・保障 (アジェンダ2025 主催プログラム)	2025年日本国際博覧会協会	偏見・差別・アンコンシャスバイアスを克服し、あらゆる人が人権を尊重・保障されるために、今我々が考えるべきことは何か。	テーマウィークスタジオ
52	8月12日	平和の構築・実現 (アジェンダ2025 主催プログラム)	2025年日本国際博覧会協会	国・人種・宗教間において対立が継続する中、立場を超えた平和構築に向け我々が実現すべきことは何か。	テーマウィークスタジオ
53	8月12日	労働市場における格差是正 (アジェンダ2025 主催プログラム)	2025年日本国際博覧会協会	あらゆる職場でInequityを解消し、異なる属性の人々が平等な機会を得て、健全な企業の成長を実現するためにはどのような(企業・行政の)施策が必要か。	テーマウィークスタジオ





地球の未来と生物多様性

THE FUTURE OF EARTH AND BIODIVERSITY

豊かで多様ないのちが住む地球を未来に残す
ために、私たちは何をすべきか？

期間：2025年9月17日(水)~9月28日(日)

NO	開催日	プログラム名	実施者名	プログラム概要	実施施設
54	9月17日	「アルジェリアの再生可能エネルギーと水素開発」 クリーンな水素は、重輸送および産業部門における重要な燃料	アルジェリア民主人民共和国	再生可能エネルギーから生産されるクリーンな水素は、再生可能エネルギーの大規模開発の今後のあり方を示しています。特に、太陽光や風力などの自然エネルギーは、発電量が不安定な性質を持っていますが、水素に変換することで余剰電力を貯蔵する手段として最適であり、輸送、変換、配電の手段が存在する点でも有益です。	テーマウィークスタジオ
55	9月17日	グリーン・トランジション	オマーン国	私たちは、再生可能エネルギーと、より環境に優しい未来への移行に関する、参加型の洞察力に満ちたディスカッションを楽しみにしています。このイベントは、再生可能エネルギーの分野において、オマーンで最もインスピレーションにあふれ、革新的な考えを持つ人々が一堂に会し、彼らのストーリー、知見、アイデアをシェアすることを目的としています。	テーマウィークスタジオ
56	9月18日	クリーンなメカニズムへの転換：カギになる水素とバッテリー	フィンランド共和国	脱炭素の持続可能な未来について語るパネルディスカッション：化石燃料に依存する経済は気候変動を加速させており、クリーンエネルギー、クリーンモビリティ、グリーンな産業への転換は差し迫った課題です。業界の枠を超えたクリーンなバリューチェーンの重要性、世界規模での転換がイノベーションや持続可能なビジネスの成長にもたらす課題と機会を検証します。	テーマウィークスタジオ
57	9月19日 ～ 9月23日	2030年ネイチャーポジティブの実現に向けてー 自然とその恵みを、私たちが守り・つなげていくためにー	環境省 自然環境局	2030年ネイチャーポジティブに向けた取組として、自然共生サイト、ネイチャーポジティブ経済、外来種対策、里海づくり、気候変動対策、福島震災復興等に関する企画展示を行います。	ギャラリーWEST
58	9月19日	自然資本の維持 (アジェンダ2025 主催プログラム)	2025年日本国際博覧会協会	「いのち」の豊かさ(生物多様性)を巡る国際的な議論に、2030年以降を見据え、加えるべき視点/要素は何か。	テーマウィークスタジオ
59	9月19日	循環経済の実現 (アジェンダ2025 主催プログラム)	2025年日本国際博覧会協会	経済・Well-being・サステナビリティなどのバランスを取りながら豊かな未来を追求するために、“循環経済”の実現を手段とすることは可能か。	テーマウィークスタジオ
60	9月19日	気候変動への対応 (アジェンダ2025 主催プログラム)	2025年日本国際博覧会協会	2025年現在、気候変動が顕在化してきていると言われる中、改めて、今私たちが考えるべきアジェンダは何か。	テーマウィークスタジオ
61	9月20日	自然と技術が調和する社会を目指して (アジェンダ2025 参加プログラム)	株式会社IHI	産業革命以降の人類の経済活動の結果として地球環境破壊が進み、地球温暖化/災害激甚化/水資源の枯渇などの問題が深刻化しつつあることが大きな社会課題となっています。自然と技術が調和する社会を創るためには、脱炭素問題と水問題(不足/災害)問題を合わせて解決していく統合的なアプローチが特に必要であり、トークセッションを通じて取り組みの重要性を認識していただくとともに、各々が持ち帰って多種多様なステークホルダーを巻き込んだ活動に繋げていただくことを目指します。	テーマウィークスタジオ
62	9月20日	DOIC国際シンポジウム『脱炭素と再生可能エネルギー：持続可能な未来への変革』(アジェンダ2025 参加プログラム)	株式会社文化資本創研	本プログラムは、地球規模の課題に取り組む国際対話の場を提供し、地球の未来、生物多様性、脱炭素などのテーマに焦点を当てています。単なるイベントにとどまらず、世界を代表する大学や研究機関、企業、有識者、スタートアップなどが連携を深め、グローバルイノベーションクラスターを形成することにより、社会課題の解決を目指します。	テーマウィークスタジオ



地球の未来と生物多様性

THE FUTURE OF EARTH AND BIODIVERSITY

豊かで多様ないのちが住む地球を未来に残す
ために、私たちは何をすべきか？

期間：2025年9月17日(水)~9月28日(日)

NO	開催日	プログラム名	実施者名	プログラム概要	実施施設
63	9月21日	「水と空気」が育むすべての生命（いのち）（仮称） （アジェンダ2025参加プログラム）	サントリーホールディングス株式会社・ダイキン工業株式会社	サントリーとダイキンは、全ての生命（いのち）をつなぐ「水と空気」をテーマとする“水と空気のスペクタクルショー”を会期中毎日実施します。本企画は、ショーでは伝えきれない「水と空気」の育む“生物多様性”について共に考える環境プログラムです。	テーマウィークスタジオ
64	9月21日	私たちのアクションが地球を守るープラスチックと資源循環社会（アジェンダ2025参加プログラム）	公益財団法人地球環境センター	地球環境保全をリードする国連環境計画（UNEP）と連携し、『私たちのアクションが地球を守るープラスチックと資源循環社会』を開催します。地球環境問題の一つ「プラスチック汚染」に焦点を当て、資源循環と自然再生の取組による解決を議論します。未来を担うユースらの参加と対話、地球環境保全の精神を表現する書道パフォーマンス、音楽演奏、ごみアート展示などのエンタメ要素を含めて全世界にUNEPの環境メッセージを発信します！	テーマウィークスタジオ
65	9月23日	カーボンソリューション：持続可能な未来への道	カザフスタン共和国	カーボンオフセットの重要性と気候変動対策における役割についての認識を高めます。成功したプロジェクトの実例を紹介し、訪問者に実践的なスキルを提供してカーボンフットプリントを削減する方法を学んでもらい、個人的・職業的に行動を起こすよう促すことを目的としています。	テーマウィークスタジオ
66	9月24日	生物多様性の保全に向けた民間主導の貢献	チリ共和国	このイベントは自然保護という重要な課題を取り上げ、持続可能な地球のために重要な役割を果たすことを目的としています。また、世界35カ所にある生物多様性ホットスポットの1つとして知られるチリ中南部のユニークな生物多様性ホットスポットに焦点を当て、保全活動の重要性を広く紹介します。 主な内容 1.チリと世界における民間の保全活動を紹介するビデオプレゼンテーション 2.セミナーの内容 ・生物多様性保全における民間部門の重要な役割に関する講演 ・経済発展と環境保護を両立させるモデルとしての持続可能な観光業 ・民間セクターによる先進的な環境保護策に関するパネルディスカッション 本プログラムは、生物多様性が地球規模の生態系バランス、食料安全保障、経済的持続可能性の維持に果たす重要な役割に焦点を当てます。チリの取り組みを紹介することで、世界中の生態系を守るための国際的な協力を促し、持続可能な目標を達成し、地球の長期的な健全性を保つための共通責任として、生物多様性の保全を重視することを目的としています。	テーマウィークスタジオ
67	9月26日	NIKKEIブルーオーシャン・フォーラム （アジェンダ2025参加プログラム）	日本経済新聞社 日経BP	日経グループは、海の保全と海洋資源の適正な利活用をめざし、「NIKKEIブルーオーシャン・フォーラム」を立ち上げました。 フォーラムの柱の一つ「有識者委員会」では、海洋に関する様々な領域の専門家と企業の代表者による会議を2年間にわたり開催し、特に「生物多様性保全」「資源循環」「気候変動対策」の3つを軸に、議論を深めてきました。今回、議論の集大成として提言をまとめ、万博の会場から世界に発信します。	テーマウィークスタジオ



SDGs+Beyond
いのち輝く未来社会
SDGS+BEYOND, FUTURE SOCIETY FOR LIFE

SDGsは達成できるか？ そして、その先はどうする？

期間：2025年10月2日(木)～10月12日(日)

NO	開催日	プログラム名	実施者名	プログラム概要	実施施設
68	10月2日 ～ 10月10日	想いとアイデアで創る、明日のデザイン ～あなたの「知」が社会課題を解決する「財」となる～	特許庁、近畿経済産業局、INPIT（工業所有権情報・研修館）、日本弁理士会	誰かの助けになりたい、社会をより良くしたい。あなたのそんな想いは知的財産とリンクすることで、仲間を増やし、大きなうねりを生み出すかもしれません。私たちは、みなさんが社会課題解決に向けて貴重な一歩を踏み出すキッカケとなるような、社会課題解決に向けてがんばっている人々の紹介や、未来を作る新技術の体験コーナー、楽しくてためになるステージイベントを用意して、ご来場をお待ちしています！	EXPO メッセ
69	10月2日	第20回/2025年度 ロレアル・ユネスコ女性科学者 日本奨励賞 授賞式・パネルディスカッション～世界は科学を必要とし、科学は女性を必要としている～(アジェンダ2025 参加プログラム)	日本ロレアル株式会社	ロレアルグループが1998年以来ユネスコと共同で開催している「ロレアル・ユネスコ女性科学賞」の日本奨励賞授賞式（日本で2005年に創設、万博開催年が日本20周年に当たります）と、科学界におけるジェンダーギャップの問題、女性研究者支援の必要性を議論するパネル・ディスカッションを開催します。	テーマウィークスタジオ
70	10月4日	SDGs に向けた知財活用促進等に関する国際フォーラム	特許庁総務部 国際政策課・国際協力課	WIPO（世界知的所有権機関）や各国知財庁等の関係機関と連携し、社会課題解決に向けた知財活用促進に関する国際フォーラム等を開催します。	テーマウィークスタジオ
71	10月5日	世界がん撲滅サミット2025 in 大阪・関西万博 (アジェンダ2025 参加プログラム)	世界がん撲滅サミット2025 実行委員会	がんは、今や生命を脅かす人類共通の課題となっております。そこでこのプログラムでは、世界の人々と連携しながら「がん撲滅」を実現し、人類をがんから解放するための道筋を探ります。従来の常識にとらわれない最先端医療の可能性を見据えると共に、世界が一体となって天寿を全うするまで健康でいのち輝く社会の実現のためには何をすべきか？というテーマで論じ合い、持続可能な未来社会の実現に挑みます。	テーマウィークスタジオ
72	10月6日 ～ 10月7日	第7回日経Well-beingシンポジウム	日本経済新聞社	よりよい社会をデザインしていくために「Well-being」という概念と新指標を、これからの時代の社会アジェンダにしていこう企業コンソーシアム「Well-being Initiative」。2021年3月の発足から議論を重ね、Well-beingを社会に実装していくための具体的な実践も行ってきました。国内外の有識者や企業関係者を招き、その活動内容や、2030年以降の世界を見据えて加速していくWell-beingの最新動向を発信します。	テーマウィークスタジオ
73	10月8日	都市型自動運転船による都市の水辺のイノベーション (アジェンダ2025 参加プログラム)	株式会社竹中工務店	海床ロボットは、水の上に床をつくり、自動で動き回る水上ドローンのようなロボットというコンセプトで開発を進めてきました。環境、エネルギー、交通、物流、防災など、都市の水辺が抱える世界共通の課題解決に向けて、海床ロボットをはじめとする都市型自動運転船の開発・実装に取り組む皆さんとともに都市の水辺のイノベーションを議論します。	テーマウィークスタジオ
74	10月9日	都市再生と未来社会：都市再生のコード	世博会博物館	シンポジウムでは人、技術、空間など未来社会の発展の鍵となる要素を浮き彫りにし、いかにさまざまな形態による都市再生を通して先進的な概念や価値観を都市の発展と融合させ、人文科学とハイテク手段を取り入れ社会、経済、環境の側面から都市の持続可能な発展を促進するかを探ります。	テーマウィークスタジオ

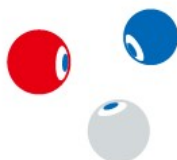


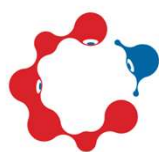
SDGs+Beyond
いのち輝く未来社会
SDGS+BEYOND, FUTURE SOCIETY FOR LIFE

SDGsは達成できるか？ そして、その先はどうする？

期間：2025年10月2日(木)~10月12日(日)

NO	開催日	プログラム名	実施者名	プログラム概要	実施施設
75	10月10日	新化する起業家の育成と中高生を中心とした起業家予備軍への起業機運醸成事業	公益社団法人関西ニュービジネス協議会	未来を担うベンチャー起業家や起業家候補が万博会場で未来への提言を行い、来場者との対話・共創を通じ、次の未来を作り上げます。ステージでは、発表と表彰を行います。展示エリアでは、発表者や過去の受賞企業・支援企業等の紹介を行います。	「TEAM EXPOパビリオン」
76	10月11日	「いのち宣言」フェスティバル（仮称）	「いのち会議」事業推進協議会	「いのち宣言」フェスティバルでは、全ての「いのち」が輝く新しい時代を切り拓くために、私たちは何を為すべきか、何ができるかについて議論を重ねた成果として「いのち宣言」を世界に向けて発信します。また、多様な参加者による合唱や演奏、踊り等のイベントを行います。	調整中
77	10月12日	「いのち輝く未来社会」のデザインに向けた提言（アジェンダ2025主催プログラム）	2025年日本国際博覧会協会	SDGsは達成できるか？そして、その先はどうする？	テーマウィークスタジオ





EXPO 2025
Theme Weeks
CONNECT

テーマウィーク コネクト プログラム

万博会場外で開催される、テーマウィークの「8つのテーマ」に関連した地球的規模の課題解決に向けた取り組み。

NO	テーマ	開催日	プログラム名	実施者名	プログラム概要	実施施設
78	学びと遊びウィーク	4月23日 ～ 4月25日	EDIX（教育総合展）	EDIX実行委員会（企画運営：RX Japan株式会社）	EDIXは、学校・教育機関、企業の人事・研修部門など教育に関わる方に向けた日本最大級の展示会です。EDIXの開催を通じて、教育格差を少しでも減らし、誰も取り残されことなく教育が受けられる社会の実現に貢献していくとともに、世界中の教育業界の皆さまと一緒に教育の未来について考えていきたいという気持ちを込めて、「教育の未来を紡ぐ 新たな可能性の起点に」というミッションを掲げて開催し続けています。	東京ビッグサイト南展示棟
79	学びと遊びウィーク	6月11日 ～ 6月13日				インテックス大阪
80	健康とウェルビーイングウィーク	6月25日 ～ 6月27日	Japan Health	Japan Health 実行委員会	世界最大級の医療機器・ヘルスケアの国際展示会、Arab Healthの姉妹展として「Japan Health」を2025年6月に大阪で初開催致します。日本では分野ごとの学会展示会が主流であり、国内市場の成長に寄与する一方で、輸入超過の課題にも直面しています。この状況から、私たちが持つグローバルな発信力を最大限に生かし、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに掲げた2025年万博を迎える今こそ、大阪にて「Japan Health」の開催を決定致しました。	インテックス大阪ホール6
81	健康とウェルビーイングウィーク	6月25日 ～ 6月27日	国際ウェルネスツーリズムEXPO	RX Japan 株式会社	心と体を健康にする旅“ウェルネスツーリズム”に関わる施設・アクティビティ・ヘルシー食・地域が一堂に出展する日本初の展示会。国内・海外のウェルネルコンテンツを比較検討するために、旅行会社・メディア、企業・団体の人事総務が多数来場します。	東京ビッグサイト東展示棟第7ホール
82	平和と人権ウィーク	8月9日	社労士会 人を大切にする社会の実現を目指す「ビジネスと人権デュー・ディリジェンス」シンポジウム	大阪府社会保険労務士会	全ての人のディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）の実現を目指して「ビジネスと人権」の活動を広げることを目的に、取り組むべき人権デュー・ディリジェンスについてのシンポジウムをILO基調講演と共に開催します。	グランキューブ大阪（大阪国際会議場）
83	未来のコミュニティとモビリティウィーク	9月20日	創造的復興サミット	兵庫県	2025年は阪神・淡路大震災から30年の年であり、震災からの「創造的復興」の理念を国内外で共有するとともに次世代へ継承し、次なる災害に備えるため、国内外被災地等と連携し「創造的復興サミット」を開催します。	神戸市内

